

388 人が大人の仲間入り ―市内3会場で成人式―

平成19年松浦市成人式が1月2日に福島公民館（福島会場）と鷹島開発総合センター（鷹島会場）、4日に文化会館（松浦会場）で行われ、388人の新成人が新たなスタートを切りました。

1月4日の松浦会場には258人が出席。新成人の田中浩之さん（調川・前浜）と松本裕子さん（調川・江口1）が司会を務めました。式典では、渡口太さん（今福・木場）が「これからは一つひとつの行動に責任を持ち、失敗を恐れず積極的に進んでいきたいです」と二十歳の抱負を述べました。



子どもの幸せ、未来のために

音楽愛好家グループ「オルゴールの会」（山口礼子代表世話人）が12月23日、志佐町のスーパー前でユニセフ募金活動に取り組みました。

同会は、毎年年末に募金活動を行っていて、今年で8回目。今年のハンド・イン・ハンドユニセフ募金は「守りたい、子どもの命…子どもの未来」をテーマに行われました。

この日は、会員やその家族10人が約1時間募金を呼びかけ、集まった約3万1千円をユニセフの活動支援のために全額送金しました。

まちの話題



ブラジル人コーチが指導

ブラジルのユースサッカーチーム「サオ・カエターノ」のファエル・ジョゼ監督を招いたフットサル教室が1月4日、松浦スポーツセンターで開かれました。

北松、平戸、松浦で活動する「FCマリオール」の小楠博監督が、高校在学中にファエルさんから指導を受けたのが縁で実現したものです。

この日は、FCマリオール所属の小中学生など約40人が参加し、基礎練習とミニゲームを行いました。

ファエルさんは「技術面よりも声を出して、楽しむことを覚えてほしいです」と選手を激励していました。また、教室に参加した田中大巳君（今福・滑栄、11）は「練習が楽しく感じました。ポジションの大切さもよくわかりました」と話していました。



威勢よく初せり

日本有数のアジ・サバの水揚げ量を誇る松浦魚市場で1月6日、今年初の取引となる「初せり」があり、競り人と仲買人の大漁と商売繁盛を願う威勢のいい掛け声が響きわたりました。

この日の入荷量は近海物を中心に約97トン。アジやサバ、ブリなどが次々と競り落とされました。



目指せ！

シートベルト着用率日本一！

松浦地区交通安全協会福島支部（亀井敏明支部長）が12月17日、シートベルト着用率調査を行いました。

同支部の今年度の目標である「目指せ！シートベルト着用率日本一！」の取り組みの一つで、事故に遭ったときのシートベルトの大切さを認識してもらうことを目的に行われたものです。

調査は、福島町端地区で約1時間実施。参加した会員21人は、カウンターを手に通過する車の台数とシートベルトの着用の有無を数えたり、シートベルト着用啓発の旗や看板を持ってシートベルトの大切さをPRしたりしました。

今年度のチラシや呼びかけなどでのPRの成果もあり、調査結果は195台中194台が着用（着用率99.48%）されていました。



出荷の最盛期！

福島くるまえびとマーコット

新松浦漁業協同組合（板谷國博組合長）の福島くるまえび養殖場で12月から1月にかけて、特産品のクルマエビの出荷が最盛期を迎えました。

同養殖場では毎年5月に稚エビ約200万匹を放流し、成育したクルマエビを「福島くるまえび」として関東・関西の市場に出荷しています。

去年は暖かい日が続いたことから、大きさや身の張りなど品質は上々。作業場では元気に跳ね回るクルマエビを水槽からすくい上げ、大きさや傷の有無などを確認したあと、生きたままの状態でおがくずと一緒に箱に詰める作業に追われていました。



志佐町の池成地区マーコット生産組合（石井英治組合長、6戸）の農家で1月中旬、マーコットの収穫が行われました（写真は吉田軍治さん方）。

今年は、開花時期の好天にも恵まれ、糖度、玉太りとも良好。集荷したマーコットは低温貯蔵庫に約1か月間保管し、酸味を抜きながら完熟させます。収穫は約25トンを見込んでおり、主に関東・関西地方に贈答用として出荷。また、今年は初めて学校給食メニューになる予定です。



※写真は表紙写真と同じ

消防団が年末特別警戒を実施

12月26日から30日までの5日間、松浦市消防団（石川敏団長）の年末特別警戒が実施されました。

平成18年中の火災発生件数は23件で、うち建物火災9件、林野火災4件、車両火災1件などとなっています。

期間中は午後7時から午前5時まで、分団ごとに警戒が行われ、26日、27日には市長や消防団本部、消防委員など約30人が分団詰所の巡視を行い、団員を激励しました。



出初式で防火・防災をPR

平成19年松浦市消防出初式が1月7日、文化会館で開催されました。

式には、市内の消防団員ら約600人が参加。新入団員の辞令交付や、永年勤続者・消防協力者への表彰などが行われました。

式後、中央公園から庄野橋までパレードした後、消防車両12台で一斉放水し、今年一年の防火・防災を市民にPRしました。

